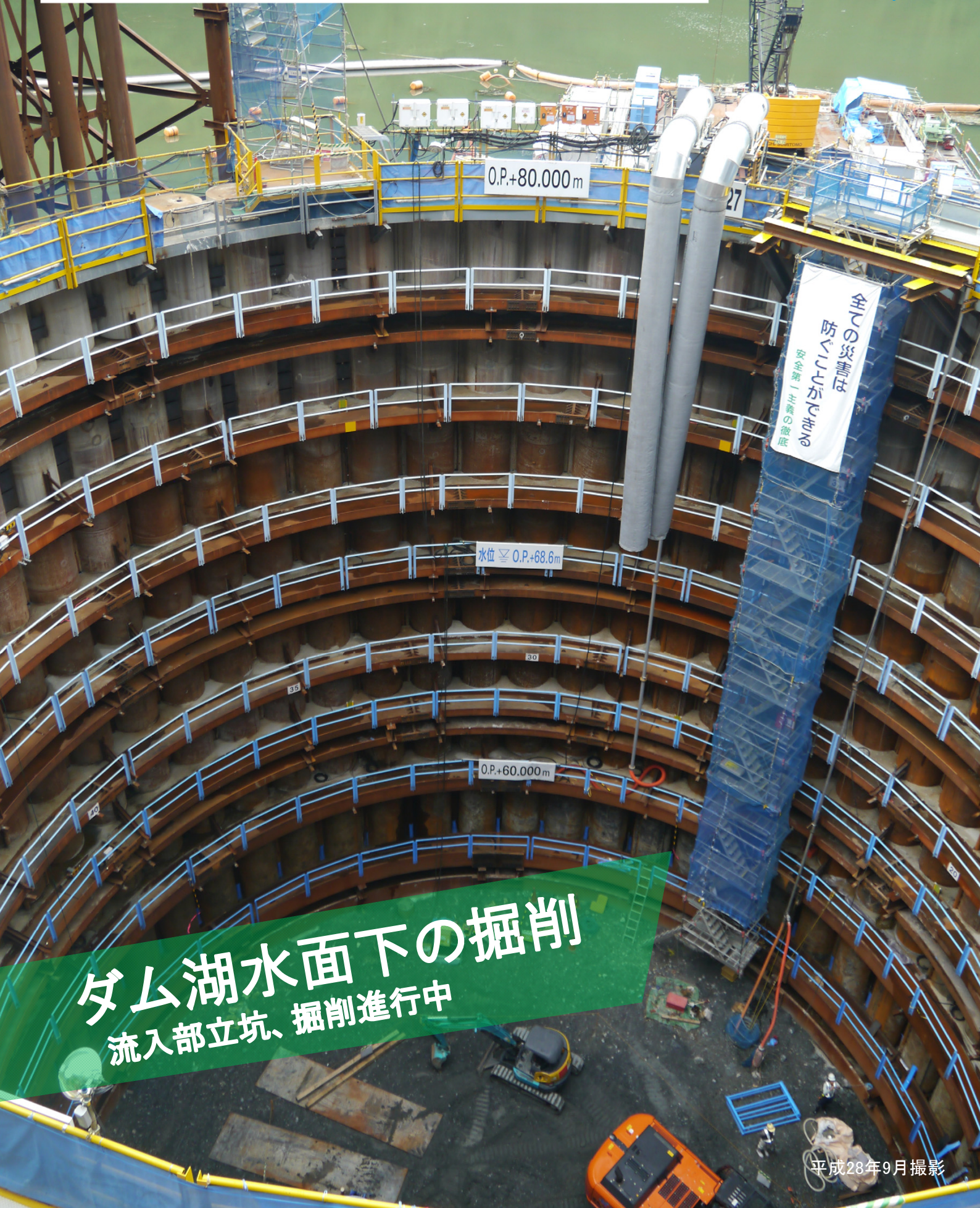


アマサイ ツーショット

天ヶ瀬ダム再開発事業通信

vol.08
2016.09



O.P.+80.000m

水位 ≧ O.P.+68.6m

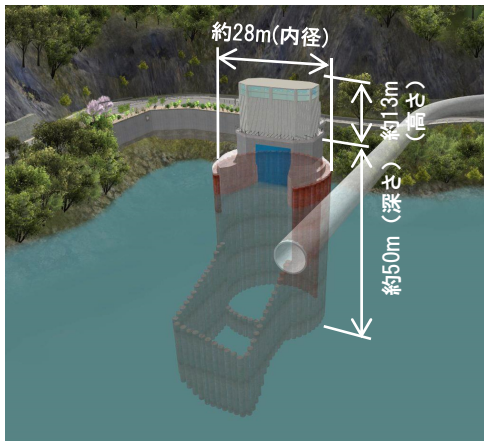
O.P.+60.000m

ダム湖水面下の掘削
流入部立坑、掘削進行中

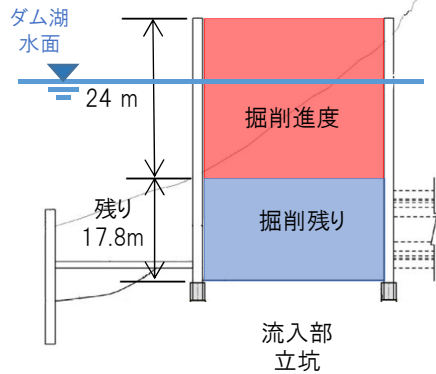
最大40mの水圧に耐える強靱な構造 流入部立坑の掘削進行中

概要

流入部はトンネル式放流設備の入口として、ダム湖から水を取り込む施設です。緊急時や修理時に流れを遮断する修理用ゲートを設置します。

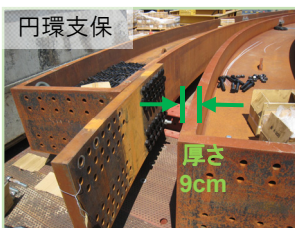
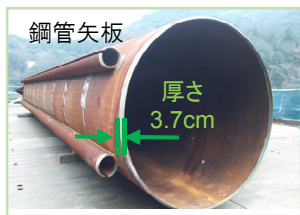


すでに、ダム湖水面より下を掘り進めています。
平成28年9月23日時点

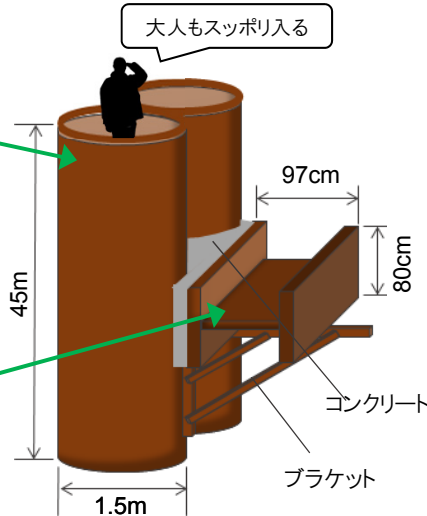


規格外の大きさが支える現場

ダム湖から加わる大きな水圧に耐えるため、分厚い鉄板で特別に作った鋼管矢板と円環支保を使用しています。



円環支保は8つの鉄骨を接合して円形にします。

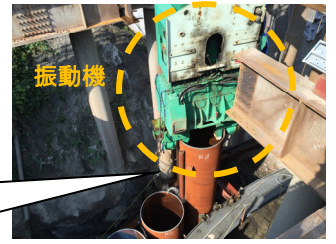


工事箇所周辺道路の通行規制等を行なっています。詳しくはHPをご覧ください。

『魅せる!現場』やっています! 詳しくは近畿地方整備局HP『魅せる!現場』内をご覧ください。

ダム湖水面下の掘削、水の侵入を許さない!!

1 鋼管矢板を振動機で打ち込みます。

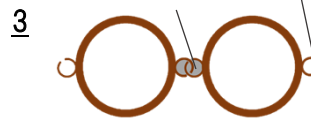


つかんだ鋼管矢板に振動を与えると、地中へ沈み込んでいくよ

2 鋼管矢板を溶接してつなぎ、打ち込みます。



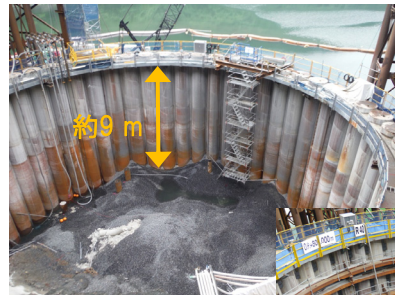
4~5本の鋼管矢板をつないで45mの長さにするんだ



3 鋼管矢板同士をC型の継手で連結し、隙間をコンクリートで埋めることで水の侵入を防ぎます。

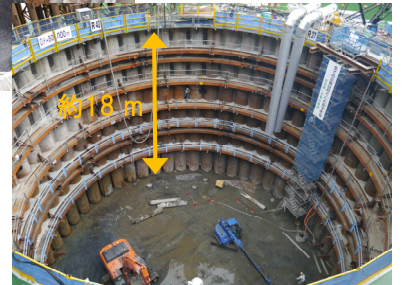


4 掘削と円環支保の設置を交互に行って掘り下げます

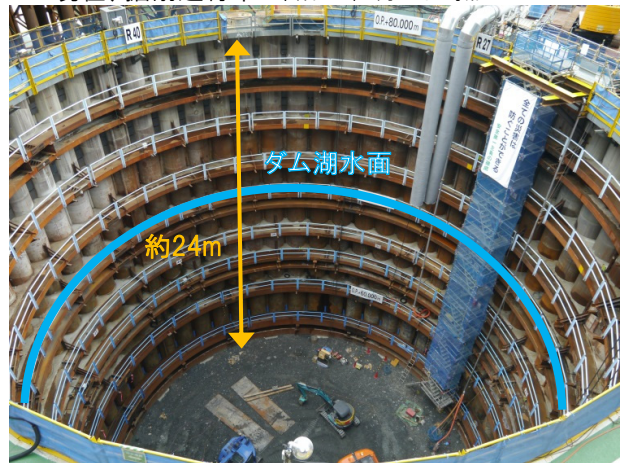


掘削開始前
平成28年6月22日時点

掘削経過
平成28年8月23日時点



現在、掘削進行中 平成28年9月23日時点



<http://www.kkr.mlit.go.jp/biwako/info/constinf/index.html>

<http://www.kkr.mlit.go.jp/plan/genbakengaku/index.html>